

『今日から使える 行動経済学』
お詫びと訂正

本書で記載されている内容に不適切な箇所と、誤りがありました。読者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

●P22 日本での取り組み 下から2行目

誤：ナッジ・ユニット (BEST: Behavioral Science Team)

正：ナッジ・ユニット (BEST: Behavioral Sciences Team)

●P60 2段落目

修正前：

自分の場所から見える人の生産性が高い場合、その人の生産性も高くなったという研究結果があります。他人ががんばっている姿を見て、もしくは、他人に負けないようにがんばるようになったのです。

修正後：

自分よりも生産性が高い人が後にいて、見られている場合、その人の生産性も高くなったという研究結果があります。できる人に見られて、プレッシャーを感じ、がんばるようになったのです。

●P100 1段落目

誤：0.001%の確率で

正：0.001の確率で

●P100 1段落目

誤：0.00001%の確率で

正：0.00001の確率で

●p112

誤：「売ってもいい値段」はWtP(Willingness to Pay=支払許容額)、「買ってもいい値段」はWtA(Willingness to Accept=受取許容額)と呼ばれます。

正：「売ってもいい値段」は WtA(Willingness to Accept=受取許容額)、「買ってもいい値段」は WtP(Willingness to Pay=支払許容額)と呼ばれます。

●P150 3段落目 6行目

修正前：

さらに、そのうちの一部の家庭には、訪問日時まで記載しておいたのです。その結果、チラシを受け取らなかった家庭に比べて、訪問日時を記載したチラシを受け取った家庭は、訪問時にドアを開けてくれる割合が低かったそうです。

修正後：

さらに一部のチラシに、訪問を希望しない時のためにチェックボックスも加えました。チェックしたチラシをドアノブに掛けることで、その態度を示すことができます。その結果、チラシを受け取った家庭で、訪問時に応対してくれる割合が低かったのです。

●P151 下部吹き出し内

修正前：

訪問日時ありのチラシを受け取っている家庭は、あえて外出しているか居留守を使っていることがわかる

修正後：

チラシを受け取った家庭は、あえて外出したりチェックボックスに印を入れて、寄付の依頼を避けるんだね

●P151 グラフの項目軸

修正前：

チラシなし チラシあり・訪問日時なし チラシあり・訪問日時あり

修正後：

チラシなし チラシあり チラシあり・チェックボックスあり

以上